



もうじき聞こえてくるのは祭りの拍子

# 佐原囃子

10月10日から12日まで開催される佐原の大祭秋祭り。大人形・山車彫刻・の字廻し・手踊りなど魅力はたくさん。その中で、お祭りの間中そこから聞こえてくるのは笛のメロディーと太鼓のリズム。佐原のお祭りを見に行った時、囃子の音を頼りに山車を探す人も多いのではないのでしょうか。

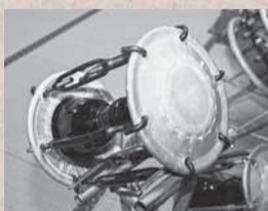
## 佐原囃子で使用される楽器

しのぶえ  
【篠笛】



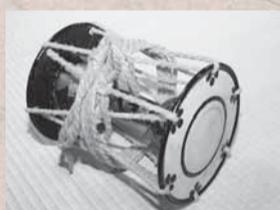
穴は7穴で、主にメロディーを担当。複数人で吹いても一人で吹いているかのように奏するのが大切。

おつつみ おおかわ  
【大鼓(大皮)】



附締太鼓とともに囃子全体のリード役。甲高い音が特徴で、竹のバチでたたく。

こつつみ  
【小鼓(鼓)】



膝に置き、上から打ち下ろすようにして奏する。やわらかい音が特徴。

つけしめだいこ  
【附締太鼓(ツケ)】



おもにリズムを担当。曲にアクセントを加える。

おおだいこ  
【大太鼓】



低くて大きい音が特徴。用いる曲と用いない曲がある。

かね  
【鉦】



唯一の金属楽器。すべての楽器の特性を知っていないといわれる難しい楽器。

## 基本的編成と曲の種類

佐原囃子の発祥がいつ頃なのかは、正確には分かりませんが、享保年間頃(18世紀前半)に江戸文化の影響を受けて発達してきたといわれています。

佐原囃子で使われる楽器は、篠笛・大鼓(大皮)・小鼓(鼓)・附締太鼓(ツケ)・大太鼓・鉦の6種類。演奏する際の構成人員はおおむね次のようになります。標準的には12人から15人程度です。  
篠笛：5〜8人、太鼓：1人、

小鼓：3〜5人、附締太鼓：1人、大太鼓：1人、鉦：1人  
下座連によっても違いはありますが、実際に祭りで演奏される曲数はおおむね40曲から50曲におよびます。そして、その曲目は大きく「役物」「段物」「端物」の3種類に分かれます。

一種の儀式曲ともいえるべきもので、祭りの始めや終わり、山車が角を曲がる時、その他特別な儀式の時などに演奏されます。  
大通りや神社の前を通過す

る時などに演奏されます。他の曲は長さが1分から2分程度ですが、段物は10分におよぶものもあり、荘重かつ流麗な旋律を持った大曲となります。テンポがゆっくりであるため、奏者が息を合わせ、間をそろえるのが大切です。

古い俗曲、当時の流行唄、民謡、童謡などバラエティに富んでいます。またにぎやかな早物(テンポの速い曲)、重厚なもの、哀調のあるものなど曲調もさまざま多くの曲があります。踊りの時に演奏される曲も端物に分類されます。

## 佐原囃子の曲目 一部を紹介

種類	曲名	演奏されるタイミングなど
役物	さんざり 砂切	祭りの始めに山車が出発する直前や、祭りが終了する際などに奏される
	はな三番叟	山車出発時の砂切の後や終了時の砂切の前などに奏される
	はな三番叟	出発時の馬鹿囃子の後や、山車が角を曲がる際などに奏される
段物	さらし ほか	大通りや神社の前などの見せ所・間かせ所で奏される。唄や踊りが伴わない純器楽曲で、大太鼓も入らない
端物	あんば	にぎやかな踊りの時の最初に、この曲から入ることが多い
	吉野	唄は伴わない華麗な曲
	佐原小唄	小野川沿いで奏されることが多い。唄や踊りが入る、情緒あふれる曲
	ラバウル小唄	祭り最終日の曳き終まい時の直前に奏されることが多い

## 代表的な演奏順と特徴のある曲

一般的に、祭りは役物である砂切から始まり、次に同じく役物の馬鹿囃子が演奏され、山車は動きだします。曳き廻しの時は段物や端物が演奏されます。段物は佐原囃子の神髄といわれる曲群で、見せ所・間かせ所で演奏される曲なので、祭りの間一番聞かれるのが端物ということになります。そして、夜山車が自町内に戻ってくると、再び馬鹿囃子、砂切が演奏され、終了します。この流れは3日間変わりません。

また、お祭りの見せ場でもある「の字廻し」では、よく「はな三番叟(役物)〜早物(端物)〜はな三番叟(役物)」のパターンで演奏されることが多いようです。

**Q&A**  
Q 選曲は誰がどのように決めるの？  
A 曲は大鼓の奏者や篠笛の親方が山車の運行など、その場に合った曲を即興的に選び、指示を出します。  
Q 各町独自の曲ってあるの？  
A 次の町内は飾り物にちなんだ曲をアレンジして取り入れられています。他の町内では演奏されないもので、聞いたらラッキー？  
下新町：浦島太郎(唱歌)、東関戸・下分：桜井の訣別(唱歌)、上宿：牛若丸(童謡)

参考図書 佐原囃子連中編「佐原囃子集成 別冊【解説編】」

練習におじゃましました

# 野田芸座連

昭和2年発足。現在は小学生から70代まで、野田を中心に香取市内の人たち27人で活動しています。4月から10月にかけては週2回、野田青年館で稽古に励んでいます。皆さん仕事が終わってから集まり、毎回約40分程度の通し稽古を2回行うそうです。

野田芸座連は、佐原の大祭秋祭りでは新橋本区の山車に昭和43年から、夏祭りでは荒久区に昭和50年から、小見川祇園祭では小路町に発足当初から乗っています。ほとんどの人が初心者から

始めていますが、祭り・下座が好きで、郷土芸能・野田芸座連存続に強い気持ちを持つ人ばかりです。「今年の新橋本区は幣台正年番なので、例年以上に気合いも入り、より完成度を高めたいです」と芸座長の篠塚清さんは話してくれました。



▲野田芸座連の法被を着て(芸座長の篠塚清さんは前列中央)



## 佐原囃子を動画で見て聴こう!!

スマートフォンでアプリを起動し、この写真にかざしてください。※詳しくは表紙をご覧ください

通し稽古は本番さながらで迫力満点▶

## ■スケジュール

10日(金)	10時~	山車乱曳き(山車14台)
	11時頃~	山車14台整列開始 (香取街道:上宿通り~下宿通り)
	13時15分~	通し砂切の後、山車巡行 (山車14台揃い曳き)
11日(土)	15時30分頃	山車14台整列完了(小野川沿い)
	17時~	全町内手踊り披露
	17時20分~	各町順次曳き分れ
12日(日)	9時~	神輿の渡御行列(御旅所~諏訪神社)
	10時~	山車乱曳き(山車14台)

◆郷土芸能の披露  
11日(土):花崎囃子連、翔踊会社中、本矢作伊勢神楽保存会  
12日(日):新和下座連、翔踊会社中、大崎大和神楽保存会

◆利根川河川敷臨時駐車場:約1000台  
市・栃木市・友好都市(喜)

## 各種広場を特設

■おまつりステージ広場

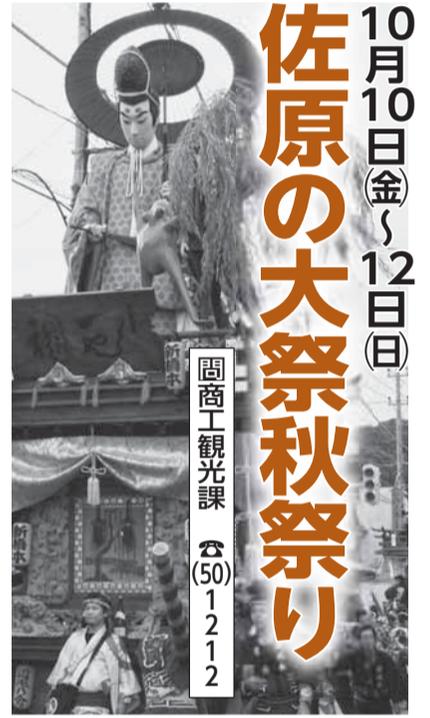
郷土芸能や各町若連による手踊りが披露されます。また、会場内には休憩施設も設けられ、軽飲食類の販売などが行われます。

◆郷土芸能の披露

11日(土):花崎囃子連、翔踊会社中、本矢作伊勢神楽保存会  
12日(日):新和下座連、翔踊会社中、大崎大和神楽保存会

## 駐車場

◆利根川河川敷臨時駐車場:約1000台



## 10月10日(金)~12日(日) 佐原の大祭秋祭り

間商工観光課 ☎(50)1212

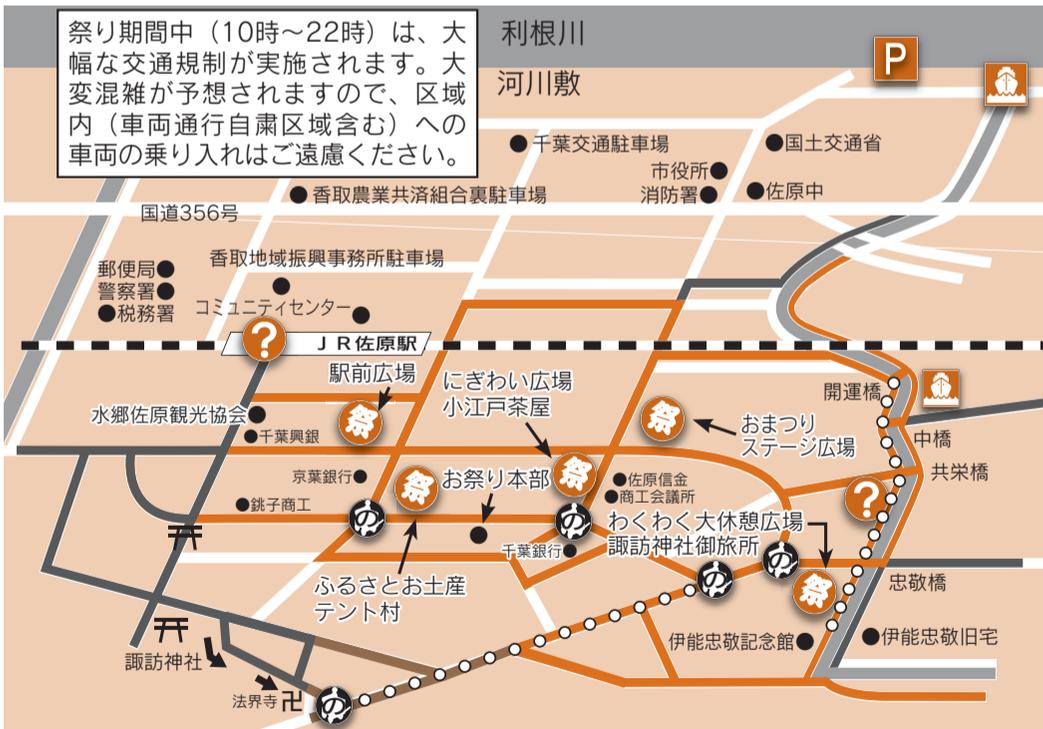
■ふるさとお土産テント村

ふるさとと産品育成事業による芋菓子や地元農家の皆さんによる農産物・農産加工品の販売。

◆わくわく大休憩広場・駅前広場

テントでは飲食物の販売などが行われます。休憩の場として利用ください。

## ■お祭り期間中の交通規制など



- 車両通行止め(指定車、許可車、軽車両を除く)
- 車両通行自粛区域
- 山車整列場所
- 11日(土)(10時~15時)山車巡行により車両通行止め
- 11日(土)(10時~15時)一方通行・車両通行自粛区域
- の字廻し場所(山車通行時に随時披露)
- お祭り臨時大駐車場
- 各種広場
- シャトル舟乗船場(9時30分~21時)
- お祭り案内所

※交通規制区域内の通行の際は、通行許可の申請手続きが必要ですが交通規制に関する問い合わせ 香取警察署 ☎(54)0110

◆市役所駐車場:1000台  
千葉交通駐車場:2000台  
(11日(土)・12日(日)のみ利用可能)

降できないため、佐原駅北口に「佐原駅」の臨時停留所を設置します。  
※第1便は通常どおり運行  
◆10月11日(土)・12日(日)【周遊ルート】

■佐原循環バス運行ルート変更

交通規制に伴い、10月10日(金)の大戸・瑞穂ルート、北佐原・新島ルートと、11日(土)・12日(日)の周遊ルートの運行ルートが変更となります。

◆10月10日(金)【大戸・瑞穂/北佐原・新島ルート】

「忠敬橋」「東関戸」「佐原駅」「市コミュニティセンター」「諏訪神社」の停留所では乗

北横宿区が10月13日(祝)から1年間展示されます。  
間山車会館 ☎(52)4104  
伊能忠敬記念館開館時間を延長  
10月11日(土)・12日(日)は開館時間を18時まで延長します。  
伊能忠敬記念館 ☎(54)1118

◆お祭りの興奮と感動をもう一度

- ◆放送局 千葉テレビ放送
- ◆放送日 10月19日(日) 19時~19時55分
- ◆再放送 10月24日(金) 14時~14時55分